

人事部

2026年度入社内定者内定式および内定者研修を実施

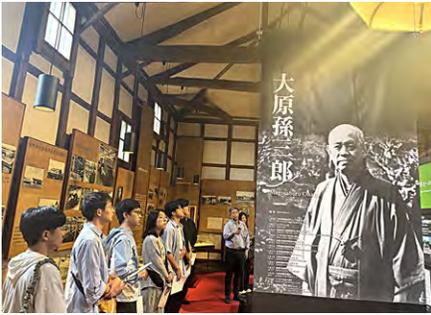
10月1日、倉敷アイビースクエアにて、2026年度入社内定者の内定式を実施しました。本年の内定者は16人。丸毛執行役員人事部長から内定者に対し「当社は社員を大切にしてください。その原点を当社発祥の地である倉敷で学び、皆さんにも受け継いでいってほしい」とのお話があり、出席した内定者は緊張しながらも、真剣な表情で耳を傾けていました。



▲倉敷アイビースクエア オバールの間にて内定式を実施

内定式終了後は、クラブハウの人材育成に関する講義を受講。さらに自己理解を深めるため、役員面接時に受検したウィルگرام診断結果を確認し、入社に向けた目標設定などにも取り組みました。その後の、夕食懇親会では、和やかな雰囲気の中で、内定者一人一人が前に出て自己紹介するなど、内定者同士の親睦を深めました。

翌日はクラブハウの原点を学ぶため、倉敷アイビースクエアと大原美術館に関する講義を受けた後、倉敷美観地区のウォークラリーを実施しました。



▲倉紡記念館見学の様子

倉紡記念館をはじめ、大原美術館、語らい座 大原本邸、原綿積み下ろし場跡など、クラブハウゆかりの地を巡りました。

語らい座 大原本邸では副館長にご案内いただき、より深い理解を得ることができました。

また、倉紡記念館ではクラブハウコーポレートコミュニケーション課の山崎さんにご説明いただき、クラブハウの歴史や歩みを知ることができ、貴重な機会となりました。

内定者の一人は「クラブハウ発祥の地で歴史や成り立ちを学べたことで、これからクラブハウの一員となって働くことに対して、より一層意識が高くなった」と感想を述べるなど、有意義な内定式、倉敷研修になったようです。

入社まであと約3カ月。研究やゼミ活動、旅行など学生の間でしかできないことにたくさん取り組んでもらい、フレッシュな気持ちで、来年4月の入社式にお会いできることを楽しみにしております！

最後になりましたが、毎年のように、当社の内定式および内定者研修に多大なご協力をいただいている関係各所の方々のご理解とご協力に、この場を借りて、あらためてお礼申し上げます。

(人材開発課 坂本 一樹 記)



▲研修終了後にアイビースクエア前で記念撮影